

## 平成27年産畑作物共済（大豆）支払実績



平成27年産畑作物共済（大豆）の損害評価高がまとまり、支払対象農家43戸に対して、共済金445万円が支払われた。平被害状況は、被害面積割合で見ると、干害が約57.3%、土壌湿潤害が約28.7%、風水害が約14.0%となった。

### 《主な災害と被害状況》

#### 干害

5月中旬から9月下旬にかけて少雨となり、芽の枯死や開花期以降では着花数の減少及び落莢により減収となった。

#### 土壌湿潤害

8月上旬から9月中旬の降雨及び日照不足により土壌が湿潤状態となり、生育不良で減収となった。

#### 風水害

10月2日の爆弾低気圧の強風により、倒伏し減収となった。

組合名	引受方式	支払対象		被害率	
		戸数 (戸)	共済金 (円)	戸数 (%)	金額 (%)
津軽広域	半相殺	0	0	0.0	0.0
	一筆	3	251,208	5.4	0.2
	全相殺	13	1,963,400	18.1	1.5
	計	16	2,214,608	12.0	0.9
ひろさき 広域	半相殺	—	—	—	—
	一筆	0	0	0.0	0.0
	全相殺	1	153,468	4.5	0.3
	計	1	153,468	3.7	0.2
南部地域	半相殺	—	—	—	—
	一筆	2	14,848	2.8	0.1
	全相殺	24	2,067,984	36.9	10.5
	計	26	2,082,832	19.1	4.6
合計	半相殺	0	0	0.0	0.0
	一筆	5	266,056	3.8	0.2
	全相殺	38	4,184,852	23.9	2.0
	計	43	4,450,908	14.5	1.2